

無料情報誌
濱坂電機が脱炭素・省エネをナビゲート
ハマNavi通信

脱炭素は先ず“見える化”から 電力量・流量の個別計測・一括集計

正しいエネルギー消費量を把握することが脱炭素の一歩目。その為の見える化装置導入！



測定することが脱炭素の第一歩

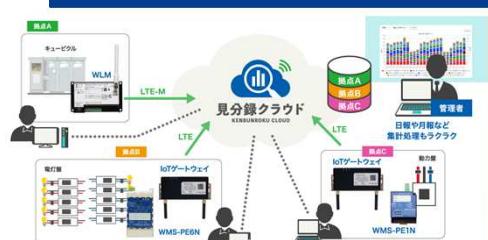
GHG(温室効果ガス)の排出量を削減することが脱炭素の目的です。この取り組みは、「①把握する」「②削減する」「③オフセットする」の順で進めることができます。まず「把握する」段階では、事業所全体の消費電力量や燃料購入量などを基にGHG排出量を算定することができます。

しかし、運用の改善や今後のサプライチェーン全体の排出量算定が進むにつれて、製品単位での排出量算定も求められるようになるでしょう。

電力から流量まで、一括クラウド管理

“見える化”に関する投資において、最もネックとなるのは費用対効果をどのように算出するかという点です。データが見えるようになることは良いことですが、それをどのように活用し、どの程度の削減効果を見込むか、そして費用対効果の妥当性を算出することが課題となっています。

実際、見える化によって意識が高まり、運用改善に至ったケースも多くあり、当社もそのような事例を蓄積しながら皆様の投資を支援してまいりたいと考えております。お気軽にご相談ください。



当社では見分録という見える化ツールをご提案しています。

《期待効果》

- ・電力量・流量情報のデータ化
 - ・データ集計に関する工数の削減
 - ・データを用いた最適制御方法の検討
 - ・複数拠点におけるデータ共有
 - ・異常時アラート発信 等々
- こういった使い方ができないか？という部分からご相談ください！

脱炭素をチャンスに TCFD提言について

2023年に、日本国内のプライム市場上場企業に対して、非財務情報の開示としてTCFDまたは同等の内容を公表することが求められるようになりました。TCFDとは、気候変動問題と自社事業の関係性を認識すると同時に、予想される未来の姿における機会とリスクを見出し、それらの管理・対策を促進する一連の取り組みおよび、それを対外的に公表するためのフレームワークです。

脱炭素と聞くと、リスクや規制といった側面ばかりが注目されがちですが、一方でビジネスチャンスを見つけ出すことも可能です。例えば、カーボンプライシングは、環境負荷の少ない製品が消費者にとって志向的にも経済的にも選ばれる仕組みを政策として構築する一連の流れであり、それによって新たな顧客ニーズが生まれることが予想されます。脱炭素は「ほぼ確実」に起る将来の変化です。この変化に対して「準備をしましょう」「それを機会として生かしましょう」というのが、脱炭素における一つの考え方であると考えます。



■電気工事部門のご紹介

電気工事のことならお任せを！ 受電から電源・小工事まで幅広く対応

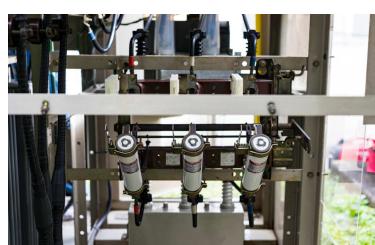
自動車、電気、金属、科学、食品、公共機関など多業種にわたり、半世紀以上の実績があります。主に工場、研究所、オフィスビルなどの電気設備工事、リロケーションやリニューアルに伴う電気設備の移設工事などを、設計から、施工、監理、メンテナンスまで、すべてを行なっています。

《対応工事種》

- ・変電所更新・改造
- ・電源、動力盤設置・改修工事
- ・ケーブル布設・盛替え・更新工事
- ・各種設備工事(火災報知器・放送設備・通信設備 等)
- ・小工事(1日程度で完了する工事も、対応します！) 等々

受電設備診断により劣化状況を診断します

受変電設備経年劣化を確認する診断も行っています。早急に機器更新が必要なのか、どの程度継続利用ができるのかなどを診断結果としてのお伝えします。



ハマNavi通信 Staffより



課題を知るから
解決できる。
皆様のお悩みを
ご相談ください！

脱炭素提案営業チーム
新井

この脱炭素提案営業チームとして提案活動を進める中で、企業様によって脱炭素への考え方や向き合いで、取り組み方が様々であることが分かります。先駆けて取り組んでいる事業所様もあれば、これから取り組む企業様もあり、その状況は多岐にわたります。私たちは、多くの方々の状況を知る立場にあります。だからこそ、多くのお悩みをお聞きすることができます。そして、それが他の企業様では既に解決されている事例であることもあります。私たちは、皆様の脱炭素推進のために、学び続けることが大切だと考えています。ぜひ、皆様の取り組みや課題などをお聞かせください！

濱坂電機株式会社

脱炭素提案営業チーム 担当：新井（アライ）

群馬県伊勢崎市境伊与久1938 TEL (0270) 76-5591 FAX (0270) 76-5590

Mail: carbon-z@hamasaka.co.jp



脱炭素のご相談から電気設備・電気制御まで、右記のQRコードよりご相談ください！

